

## 管理者コンソール > ユーザー管理 >

# Microsoft Entra ID SCIM統合

ヘルプセンターで表示: https://bitwarden.com/help/microsoft-entra-id-scim-integration/

## **D** bit warden

## Microsoft Entra ID SCIM統合

クロスドメインID管理(SCIM)システムは、 Bitwarden組織内のメンバーやグループを自動的にプロビジョニングおよびデプロビジョニングするために使用できます。

### (i) Note

SCIMインテグレーションは、**エンタープライズ組甔**で利用可能です。SCIM互換のIDプロバイダーを使用していないチーム組甔、 または顧客は、プロビジョニングの代替手段としてディレクトリコネクタの使用を検討することがあります。

この記事は、AzureとのSCIM統合を設定するのに役立ちます。設定は、Bitwardenのウェブ保管庫とAzure Portalを同時に操作することを含みます。進行するにあたり、両方をすぐに利用できる状態にして、 記録されている順序で手順を完了することをお勧めします。

### SCIM を有効にする

① Note あなたは自己ホスト型のBitwardenを使用していますか?それなら、 進む前にサーバーでSCIMを有効にするためのこれらの手順を完了してください。

SCIM統合を開始するには、管理者コンソールを開き、設定 → SCIMプロビジョニングに移動します。

<b>D bit</b> warden	SCIM provisioning	
g My Organization $\sim$	Automatically provision users and groups with your preferred identity provider via SCIM provisioning	
Collections	C Enable SCIM	
A Members	Set up your preferred identity provider by configuring the URL and SCIM API Key	
뿅 Groups		
$ arrow  ext{Reporting}  \lor $	C SCIM API key	
🛱 Billing 🗸 🗸		● ᢗ 🗋
Settings	This API key has access to manage users within your organization. It should be kept secret.	
Organization info	Save	
Policies		
Two-step login		
Import data		
Export vault		
Domain verification		
Single sign-on		
Device approvals		
SCIM provisioning		
	SCIM プロビジョニング	

## **U bit**warden

#### SCIMを有効にするチェックボックスを選択し、SCIM URLとSCIM APIキーをメモしてください。 後のステップで両方の値を使用する必要があります。

## エンタープライズアプリケーションを作成する

### **♀** Tip

If you are already using this IdP for Login with SSO, open that existing enterprise application and skip to this step. Otherwise, proceed with this section to create a new application

### Azure Portalで、**Microsoft Entra ID** に移動し、ナビゲーションメニューから**エンタープライズアプリケーション**を選択します。

#### Home >

	* 🕂 Add イ 🐯 Manage tenants 🔯 What's new 🛛 👼 Preview f	features $\dot{R}$ Got feedback? $\checkmark$		
Overview	Overview Monitoring Properties Recommendations	Tutorials		
Preview features				
Diagnose and solve problems				
anage	Basic information			
Users				
Groups	Name	Users		
External Identities	Tenant ID	Groups		
Roles and administrators	Primary domain	Applications		
Administrative units	License	Devices		
Delegated admin partners				
Enterprise applications	Alerts			
Devices				
App registrations	Microsoft Entra Connect v1 Retirement	Azure AD is now Microsoft Entra ID		
Identity Governance	(formerly AAD Connect) will soon stop working	Directory. No action is required from you.		
Application proxy	to Cloud Sync or Microsoft Entra Connect v2.x.			
Custom security attributes	Learn more 🖸	Learn more 🖸		

Enterprise applications

### + 新しいアプリケーション ボタンを選択してください。



#### Microsoft Entra IDギャラリー画面で、+ あなた自身のアプリケーションを作成するボタンを選択してください:

## **D** bit warden

×

Х

Home > Default Directory | Enterprise applications > Enterprise applications > Browse Microsoft Entra ID Gallery ...

+ Create your own application 🔗 Got feedback?

The Microsoft Entra ID App Gallery is a catalog of thousands of apps that make it easy to deploy and configure single sign-on (SSO) and automated user provisioning. When deploying an app from the App Gallery, you leverage prebuilt templates to connect your users more securely to their apps. Browse or create your own application here. If you are wanting to publish an application you have developed into the Microsoft Entra ID Gallery for other organizations to discover and use, you can file a request using the process described in this article.

 P Search application
 Single Sign-on : All
 User Account Management : All
 Categories : All

Create your own application

あなた自身のアプリケーションを作成する画面で、アプリケーションにはユニークで、Bitwarden特有の名前を付けてください。 **ギャラリー以外**のオプションを選択し、次に**作成**ボタンを選択してください。

## Create your own application

📯 Got feedback?

If you are developing your own application, using Application Proxy, or want to integrate an application that is not in the gallery, you can create your own application here.

What's the name of your app?

Input name

What are you looking to do with your application?

() Configure Application Proxy for secure remote access to an on-premises application

Register an application to integrate with Microsoft Entra ID (App you're developing)

Integrate any other application you don't find in the gallery (Non-gallery)

Create Entra ID app

## プロビジョニングを有効にする

ナビゲーションから**プロビジョニング**を選択し、次の手順を完了してください:

## **D** bitwarden

 $\times$ 



Select Provisioning

1. 開始ボタンを選択してください。

2. 自動をプロビジョニングモードのドロップダウンメニューから選択します。

- 3. あなたのSCIM URL(詳細を学ぶ)をテナントURLフィールドに入力してください。
- 4. あなたのSCIM APIキー(もっと詳しく)をシークレットトークンフィールドに入力してください。
- 5. 接続をテストボタンを選択します。

6. あなたの接続テストが成功した場合、保存ボタンを選択してください。

### マッピング

Bitwardenは標準的なSCIM v2属性名を使用しますが、これらはMicrosoft Entra ID属性名と異なる場合があります。 デフォルトのマッピングは機能しますが、必要に応じてこのセクションを使用して変更を加えることができます。Bitwardenは、 ユーザーとグループに以下のプロパティを使用します:

### ユーザーマッピング

Bitwarden属性	デフォルトのAAD属性	
アクティブ	<pre>Switch([IsSoftDeleted], , "False", "True", "True", "False")</pre>	
メールアドレスまたはユーザー名	メールまたはuserPrincipalName	
表示名	表示名	

Bitwarden属性	デフォルトのAAD属性
外部ID	メールニックネーム

- SCIMはユーザーがオブジェクトの配列として複数のメールアドレスを持つことを可能にするため、Bitwardenはオブジェクトの値 を使用します。そのオブジェクトには"primary": trueが含まれています。

### グループマッピング

Bitwarden属性	<b>デフォルトの</b> AAD属性
表示名	表示名
メンバーたち	メンバーたち
外部ID	オブジェクトID

## 設定

設定 ドロップダウンから、選択してください:

- 障害が発生した場合にメール通知を送るかどうか、そして送る場合はどのメールアドレスに送るか(推奨)。
- 割り当てられたユーザーとグループのみを同期するか、すべてのユーザーとグループを同期するか。
   すべてのユーザーとグループを同期することを選択した場合、次のステップをスキップしてください。

## ユーザーとグループを割り当てる

このステップを完了してください。 あなたがプロビジョニングの**設定から割り当てられたユーザーとグループのみを同期**するように選択した場合。 ナビゲーションから**ユーザーとグループ**を選択してください。

## **D** bit warden



SCIMアプリケーションへのユーザーまたはグループレベルでのアクセスを割り当てるには、十 **ユーザー/グループを追加** ボタンを選択してください。次のセクションでは、Azureでユーザーとグループを変更すると、

それがBitwardenの対応する部分にどのような影響を与えるかについて説明します:

#### ユーザー

- Azureで新しいユーザーが割り当てられると、そのユーザーはあなたのBitwarden組織に招待されます。
- あなたの組織のメンバーであるユーザーがAzureに割り当てられると、Bitwardenのユーザーはそのユーザー名の値を通じてAzureのユーザーにリンクされます。
  - このようにリンクされたユーザーは、このリストの他のワークフローに依然として対象となりますが、displayNameやexternalId/ mailNicknameのような値はBitwardenで自動的に変更されません。
- Azureで指定されたユーザーが停止されると、そのユーザーは組电へのアクセスが取り消されます。
- Azureで指定されたユーザーが削除されると、そのユーザーは組織から削除されます。
- Azureのグループから割り当てられたユーザーが削除されると、そのユーザーはBitwardenのそのグループから削除されますが、 組織のメンバーとして残ります。

#### グループ

- Azureで新しいグループが割り当てられると、そのグループはBitwardenで作成されます。
  - あなたのBitwarden組織のメンバーであるグループメンバーは、グループに追加されます。
  - あなたのBitwarden組織のメンバーでないグループメンバーは、参加するために招待されています。
- あなたのBitwarden組織にすでに存在するグループがAzureに割り当てられると、BitwardenグループはdisplayNameおよびexternalId/o bjectIdの値を通じてAzureにリンクされます。

## **D bit**warden

- このようにリンクされたグループは、Azureからそのメンバーが同期されます。
- Azureでグループの名前が変更されると、初期の同期が行われている限り、Bitwardenでも更新されます。
  - Bitwardenでグループの名前が変更されると、それはAzureでの名前に戻されます。常にAzure側でグループ名を変更します。

## プロビジョニングを開始します

アプリケーションが完全に設定されたら、エンタープライズアプリケーションの▷プロビジョニングページで プロビジョニングを開始ボタンを選択してプロビジョニングを開始します:

«	▷ Start provisioning □ Stop provisioning 🤇	Restart provisioning 🖉 Edit provisioning 🛛 🎭 Provision on demand 🛛 💍 Refresh 🔰 🞘 Got feedback?
() Overview		
$\mathcal{P}_{\!\!\!\mathcal{B}}$ Provision on demand	Current cycle status	Statistics to date
Manage	Initial cycle not run.	
Provisioning	0% complete	<ul> <li>View provisioning details</li> </ul>
Users and groups		✓ View technical information
😡 Expression builder	View provisioning logs	
Monitor		
Provisioning logs	Manage provisioning Update credentials	
Audit logs	Edit attribute mappings	
Insights	Provision on demand	
Troubleshoot		
New support request		

Start provisioning

## ユーザーオンボーディングを完了する

あなたのユーザーが準備されたので、彼らは組甔に参加するための招待を受け取ります。ユーザーに招待を受け入れるよう指示し、 それが完了したら、彼らを組織に確認してください。

### (i) Note

The Invite  $\rightarrow$  Accept  $\rightarrow$  Confirm workflow facilitates the decryption key handshake that allows users to securely access organization vault data.